



宇都宮市立錦小学校 学校だより

にしきの子

第2号 令和6年5月10日 発行者 校長 大森 信二

学校教育目標（合言葉）

- 一、しっかり学ぶ 錦の子
- 一、よりよく生かす 錦の子
- 一、なかよく生きる 錦の子
- 一、元気でがんばる 錦の子

1年生の様子・創立記念式



1年生の学校生活はとても順調です。授業にも集中して取り組んでいます。給食の準備も少しずつ慣れてきました。15日（月）、全校朝会で72回目の創立記念式を行いました。全校児童が本校の歴史に触れる絶好の機会となりました。



授業参観・学級懇談会・PTA総会



4月17日（水）、今年度最初の授業参観を実施しました。新しい学校生活がスタートしたばかりですが、緊張しながらも一生懸命学習に取り組む児童の姿が見られました。学級懇談会では、新担任の紹介や学級経営について説明がありました。1年間、よろしくお願いいたします。PTA総会では、転入した6名の教職員を始め新会員の皆様の紹介がありました。また、PTA会長からPTA会則の改正案が示され、承認されました。

5学年冒険活動教室（4/25～4/27）

（1日目）4月25日（木）：快晴

8：25元気に学校を出発。午前中は、入所式後、園内オリエンテーリング、午後は、火おこしとおやつ作り。夕食後は星空観察。真っ暗闇の中、きれいな星空観察を体験できました。



（2日目）4月26日（金）：快晴

全員元気に活動を開始。午前中は、イニシアティブゲーム。グループ内の連携と協力が必要で、信頼関係が培われました。午後は、基地づくりキャンプとネイチャークラフトのどちらかを選択。判断力や創造力が養われました。



（3日目）4月27日（土）：快晴

午前中は杉板焼き。普段の日常生活では体験できない活動です。初日の火おこしの経験が生かされました。13：45退所式。すべての活動を予定通り実施でき、全員無事に学校に帰ってきました。3日間大きく成長した5年生の姿を見ることができました。

避難訓練（地震・火災）

5月10日（金）、地震発生後の火災を想定した避難訓練を行いました。児童は、「お・か・し・も・ち」の重要性を体験できました。また、今回は2学年が2階から避難することもあり、避難に時間を要したことが課題となりました。今後、さらに安全な避難方法について検討してまいります。最後に、「自分の命は自分で守る」という意識をもって行動することを再確認し、訓練を終わりました。



いじめゼロ強調月間

5月はいじめゼロ強調月間です。本校では以下の取組を実施し、子供たちが明るく充実した学校生活を送れるように努めてまいります。まず、「いじめゼロ強調月間スローガン（いじめゼロ しない 負けない 許さない）」を、教室、廊下、昇降口、職員室等に1か月間掲示し、啓発を図ります。児童は、いじめゼロリボンシールを胸章につけます。教職員は、いじめに関わる内容を含んだ道徳の授業を、各クラスで期間中に1回以上は実施します。また、いじめアンケート調査を、5月1日（水）から5月17日（金）までに、全校児童を対象に実施します。アンケートによりいじめの訴えがあった事案については、被害・加害児童、関係児童、保護者等からの聞き取りを行い、客観的な事実関係を把握します。いじめが疑われる事案が確認された場合は、「錦小学校いじめ防止基本方針」に基づき、適切に対処いたします。さらに、教職員は休み時間や昼休みの時間帯に、各階の教室や廊下、特別教室、校庭等を巡回し、未然防止に努めてまいります。

変革を起こすために目標を設定し振り返りながら責任ある行動をとる能力

OECD（経済協力開発機構）は、国際経済全般について協議する国際機関です。世界最大のシンクタンクとも呼ばれています。そのOECDでは、2030年という近未来において必要となる資質・能力を検討する、「Education2030」プロジェクトを進めています。その中で提唱されたのが、「エージェンシー」です。

エージェンシーは、「変革を起こすために目標を設定し、振り返りながら責任ある行動をとる能力」と定義されています。今後、私たち大人も含め子供たちが生きていく社会は、先行きが不透明で将来の予測が困難で、VUCA（ブーカ）時代とも言われています。そんな社会を生きていく中では、指示されたことをこなすだけでなく、自分で目標を設定し行動に移し、その結果について社会への責任を負うことが必要とされています。責任が強調されている点が、これまでの「主体性」や「自律性」といった概念とは異なります。エージェンシーは、他者との関わりの中で発揮されます。教師や親、仲間といった周囲の人々との関係性を通して育まれます。子供たちがエージェンシーを発揮するためには、私たち教職員もそれを受け止めるだけの専門性が必要となります。私たち教職員も常に学び続け、子供と教師が教え学び合うことでエージェンシーは発揮されます。

日々の学習や生活の中で、子供たちが、指示されたことをこなすだけでなく、自分で目標を設定し行動に移し、その結果について社会への責任を負えるような課題や場面を設定し、主体性や自律性はもちろんですが、エージェンシーを身に付け高められるよう、取り組んでまいりたいと思います。



本校のHPは日々更新しています。
最新情報はHPでご確認ください。



にっこりえがお
しっかりまなぶ
きたえるからだ